

みずほCustomer Desk Report 2019/03/13号(As of 2019/03/12)

国際為替部 為替営業第二チーム

【昨日の市況概要】

	USD/JPY	EUR/USD	EUR/JPY	公示仲値 GBP/USD	111.47 AUD/USD
TKY 9:00AM	111.33	1.1260	125.33	1.3245	0.7072
SYD-NY High	111.46	1.1305	125.83	1.3290	0.7092
SYD-NY Low	111.12	1.1248	125.07	1.3005	0.7058
NY 5:00 PM	111.35	1.1290	125.61	1.3064	0.7082
NY DOW	25,554.66	▲ 96.22	日本2年債	-0.1500	0.00bp
NASDAQ	7,591.03	32.97	日本10年債	-0.0400	0.00bp
S&P	2,791.52	8.22	米国2年債	2.4506	▲ 2.77bp
日経平均	21,503.69	378.60	米国5年債	2.4043	▲ 3.87bp
TOPIX	1,605.48	24.04	米国10年債	2.5988	▲ 4.14bp
ソコ日経先物	21,260.00	95.00	独10年債	0.0530	▲ 1.30bp
ロンドンFT	7,151.15	20.53	英10年債	1.1610	▲ 1.80bp
DAX	11,524.17	▲ 19.31	豪10年債	2.0310	0.55bp
ハンセン指数	28,920.87	417.57	USDJPY 1M Vol	5.52	▲ 0.12%
上海総合	3,060.31	33.31	USDJPY 3M Vol	5.86	▲ 0.15%
NY金	1,298.10	7.00	USDJPY 6M Vol	6.56	▲ 0.10%
WTI	56.87	0.08	USDJPY 1M 25RR	-1.05	Yen Call Over
CRB指数	181.31	0.81	EURJPY 3M Vol	6.82	▲ 0.10%
ドルインデックス	96.94	▲ 0.28	EURJPY 6M Vol	7.45	▲ 0.13%

【昨日の指標等】

Date	Time	Event	結果	予想
3月12日	08:00	米 バウエルFRB議長「米景気は全体的に強い」		
	18:30	英 鉱工業生産(前月比/前年比)	1月 0.6%/-0.9%	0.2%/-1.3%
	18:30	英 製造業生産(前月比/前年比)	1月 0.8%/-1.1%	0.2%/-1.9%
	21:30	米 CPI(前月比/前年比)	2月 0.2%/1.5%	0.2%/1.6%
	21:30	米 コアCPI(前月比/前年比)	2月 0.1%/2.1%	0.2%/2.2%

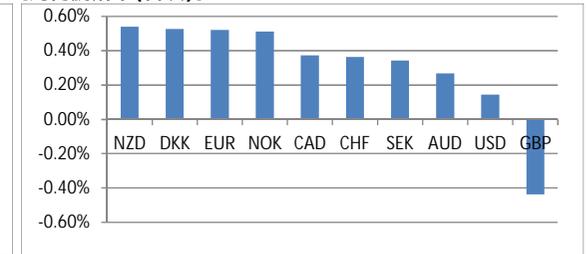
【本日の予定】

Date	Time	Event	予想	前回
3月13日	21:30	米 PPI(前月比/前年比)	2月 0.2%/1.9%	-0.1%/2.0%
	21:30	米 耐久財受注(前月比)	1月 -0.4%	1.2%
	23:00	米 建設支出(前月比)	1月 0.5%	-0.6%

【ドル円相場】



【対円騰落率(日次)】



【予想レンジ】

通貨ペア	USD/JPY	EUR/USD	EUR/JPY
想定レンジ	111.00 - 111.90	1.1230-1.1340	125.00-126.30

【マーケットインプレッション】

昨日については、アジア時間は、英離脱への楽観的見方、アジア株の堅調な推移を背景にドル円は上昇。但し米国時間に入り市場予想を下回った米2月消費者物価指数等を背景に、金利が低下する中、ドル/円も下落。結局前日比小幅に上昇して引け。本日については、米1月耐久財受注などのデータを確認しつつ、株などのリスク資産が一段と上昇する場合については、ドル/円は上昇する可能性があるのではないかと考えている。

東京	東京時間のドル円は111.33レベルでスタート。英国の合意なきEU離脱回避への期待が高まったことでリスクセンチメントが改善し、ポンド円が上昇するなかドル円も連れ高となり、111.46まで上昇。その後、ポンド買いが一巡するとじりじりと反落する展開となり、結局ドル円は111.28レベルで海外時間へ渡った。
ロンドン	ロンドン市場のドル円は111.28レベルでオープン。アジア時間の株高をうけたリスク選好でドル円は111.46まで上昇したが、メイ首相が昨晩まとめたEUとの修正案にネガティブなコメントが流れるとリスクオフから111.12まで売られ、結局111.28レベルでNYに渡った。ポンドドルは1.3203レベルでオープン。英議会投票への期待から買われて始まり、一時1.3242まで買われる。しかし、ユース法務長官が同案について「バックストップの法的リスクは不変」とのコメントが流れると急落し1.3005まで売られる。やや戻して1.3053レベルでNYに渡った。
ニューヨーク	ドル円は111.28レベルでNYオープン。朝方は、米2月CPI(前年比)が予想をやや下回り、米金利が低下する中、ポンドドルが下げ渡ったこともあり、ドル円は111.12まで下落する。その後はユーロ円が上昇する動きにドル円も111.40まで戻す局面もあったものの、メイ首相のブレグジット修正案が議会で否決され、翌日に合意なきブレグジットを問う投票が行われることが発表され、他の議員からも離脱延期や解散総選挙の可能性についても触れられたことからポンドドルが上昇する動きにドル円は111.21まで下落する。終盤に掛けては、本日の大きなイベントを通過したことから、狭いレンジでの推移が続く。111.35レベルでクロスした。一方、海外市場のユーロドルは、英国のEUと離脱条件の見直しで合意とのヘッドラインを受けポンドが買われる動きにユーロドルも1.1285まで上昇するが、その後はユース法務長官の発言を受け1.1250まで反落し、1.1254レベルでNYオープン。朝方は、米CPI結果を受けたドル売りに1.1285まで戻す。その後は特段ニュースは見当たらなかったもののユーロ買いが優勢となり、1.1305まで戻す。終盤に掛けては、調整からやや小緩み1.1290レベルでクロスした。

当資料は情報提供のみを目的として作成したものであり、特定の取引の勧誘を目的としたものではありません。当資料は信頼できると判断した情報に基づいて作成されていますが、その正確性、確実性を保証するものではありません。ここに記載された内容は事前連絡なしに変更されることもあります。投資に関する最終決定は、お客様ご自身の判断でなさるようお願い申し上げます。また、当資料の著作権はみずほ銀行に属し、その目的を問わず無断で引用または複製することを禁じます。なお、当行は本情報を無償でのみ提供しております。当行からの無償の情報提供を望まない場合、配信停止を希望する旨をお申し出ください。

担当: 藤巻 森谷